

第5回 宇多津町行政改革推進委員会会議録	
日 時	平成25年8月2日(金) 10時00分～11時30分
会 場	宇多津町役場3階会議室
出席者	<p>【宇多津町行政改革推進委員会委員】</p> <p>石川 浩 岩根 正幸 萩原 弘資 今津 福人 川瀧 幸子 津谷 弘樹 住野 タツ子</p> <p>【欠席者・佐藤 毅1名】</p> <p style="text-align: right;">(敬称略、順不同)</p>
	<p>【町関係職員】</p> <p>谷川総務課長(事務統括監)、北本建設・水道課長(事業統括監)、和田総務課主幹 中谷総務課課長補佐、事務局(松井政策調整室長、古川副主幹、藤村主査)</p>
会議次第	<p>開会</p> <p>1. 資料説明</p> <p>2. 第四次宇多津町行政改革大綱(案)について</p> <p>3. 第四次宇多津町行政改革大綱に係る答申について</p> <p>4. 町長あいさつ</p> <p>5. 事務連絡</p> <p>閉会</p>
配布資料	<p>資料1. 第四次宇多津町行政改革大綱(案)【平成25年度～平成29年度】</p> <p>資料2. 第四次宇多津町行政改革大綱実施計画(試案)</p> <p>資料3. 第四次行革大綱実施項目と第三次行革大綱実施内容対応表</p>
会議概要	
開 会	
事務局	<p>定刻より若干早いですが会を進めさせていただきます。</p> <p>今回が5回目の推進委員会であり、おそらく最終のまとめになるかと思う。過去四回の推進委員会開催で色々と議論・提案をいただきありがとうございます。第四次の大綱が策定されましたら、職員一同これに沿って住民目線で分かりやすい行政を目指して取り組んでいきたいと思うので最後までよろしく願います。</p> <p>では会長へ会の進行をお願いします。</p>
会長	<p>先ほど説明があったように本日が最終の推進委員会になると思われる。これまでの議論を踏まえて十二分に第四次の行政改革大綱(案)、実施計画(試案)について忌憚のない意見をお願いしたい。</p> <p>資料が配布されているが、第四次行革大綱実施項目と第三次行革大綱実施内容対応表の修正版が再度提示されている。これについては、今までの議論で変更等を行った箇所について見え消しで分かるように依頼したものである。先ず初めに、この資料について説明を願う。</p>
事務局	<p>会長からも説明があったように修正箇所が分かるように見え消しで修正した資料を配布している。</p> <p>【第四次行革大綱実施項目と第三次行革大綱実施内容対応表】について説明。</p>

	<p>(省略)</p> <p>主な修正箇所について以上である。これに基づいて第四次行政改革大綱実施計画(試案)にも同様の見え消しで修正をいれている。</p>
会長	<p>説明の内容で修正漏れ等がないか再度全員で確認願う。</p> <p>私から1点確認したい。項目番号22「SNSによる情報発信・情報公開」について「情報公開」を追加表示していただいたが項目番号20で「情報公開の一層の推進、入札及び契約手続の透明性及び競争性の一層の確保」この項目で既に「情報公開」について触れていて主題となるテーマになっていることから22番の「・情報公開」は削除してはいかがか。</p>
委員	<p>22番の情報公開については「SNS」についての情報公開に限定されている。20番の情報公開は幅広い分野での情報公開を指しているので22番の情報公開については不要と思う。</p>
会長	<p>追加表示していただいたが削除をお願いします。</p> <p>その他でもお気づきの点があったら意見をいただきたいと思う。今日は、第四次宇多津町行政改革大綱(案)についての中身について十二分に議論いただきたい。町長に答申するにあたって(案)をとって確定したいと思うので、もう一度議論したい。</p>
委員	<p>細かい部分になるが、行政改革大綱の冒頭部分に「行財政改革の必要性」とある。今までは行政改革についての議論であって「行政改革の基本とする考え方」として「行財政改革の必要性」が適切な表現なのか疑問である。「行財政改革の必要性」を「行政改革の必要性」にするほうが良いと思う。</p>
会長	<p>これについては以前の会で歳入増を図る実施項目が必要ではという議論があったと思う。「量」の追求として「持続可能な財政構造の構築」と大きなテーマを掲げている。そういう意味で行財政という言葉が使われているのではないか。</p>
委員	<p>なら、タイトルも「第四次宇多津町行財政改革大綱」にすべきではないのか。</p>
会長	<p>表現的に違和感がある。行政改革の一部として行財政改革も含まれる内容であるから、行政改革だけの方が良いと思われる。これについて事務局いかがか。</p>
事務局	<p>行政改革の中に行財政も含まれるので「行政改革の必要性」で良い。</p>
会長	<p>了承した。その他で「基本方針」・「実施内容」の修正、追加した項目が大綱に漏れなく反映されているか確認することにする。</p>
	<p>(省略/第四次宇多津町行政改革大綱(案)を読み合わせの上、確認作業を行う。)</p>
会長	<p>いま確認作業を行ったがこれで第四次宇多津町行政改革大綱の(案)を削除。第四次宇多津町行政改革大綱実施計画の(試案)の試を削除し、(案)としてよろしいか。</p>
各委員	<p>了承した。</p>
会長	<p>最後になるが前回にお願いした副題(サブタイトル)について意見を伺う。</p>
事務局	<p>参考までに他の自治体のサブタイトルと事務局案の資料を配布する。</p>
委員	<p>「町民と共に」が一つの視点だと思う。</p>
	<p>「元気なまち 住みたいまちを 町民と共に」というのはいかがか。</p>
会長	<p>最近「人財」や「地宝」という言葉が「人材」や「地方」の代替としてよく用いられるようになってきている。そこで副題としては、「住民目線による地宝創出を目</p>

委員 事務局	<p>指して」はいかがか。了承いただけるなら町長に提案してみたい。 了承した。 今後スケジュールについて説明する。 答申書を会長と協議の上、作成し完成後にみなさんの日程を調整して委員全員で提出する。</p>
町長	<p>最後に町長より一言挨拶を申し上げたい。 今日は最終の宇多津町行政改革推進委員会を開催いただき誠にありがとうございます。また、石川会長には会のとりまとめをいただきありがとうございます。我々が一生懸命取り組むべき行革の方針等について5回の協議を重ねて感謝しております。我々は提出される答申等々に全力で頑張っていきたいと思っております。これからは自治体間の競争にも勝ち残っていかなければなりません。その中で行革が一番重要なことだと認識している。我々がスリムにスピーディーに行政運営に取り組むことが必要だと思う。実現・実行に向け一層の努力を約束し、ご指導・ご支持をいただきたいと思っております。本当にありがとうございました。 (閉会)</p>